

平成29年3月期会社説明会

～参考資料～



平成29年5月

【ほくほくFGのプロフィール】

・ほくほくFGおよび子銀行の概要①	1
・ほくほくFGおよび子銀行の概要②	2
・ほくほくFGおよび子銀行の概要③	3
・ほくほくFG株価の推移	4

【経営指標等】

・主要経営指標の推移(ほくほくFG)	5
・主要経営指標の推移(北陸銀行)	6
・主要経営指標の推移(北海道銀行)	7
・地域シェア～貸出金(平成28年9月末)	8
・地域シェア～預金(平成28年9月末)	9
・地域向け貸出金(北陸銀行)	10
・地域向け貸出金(北海道銀行)	11
・地域の業種別貸出金(平成29年3月末)	12
・地域の預金(譲渡性預金含む)(両行)	13
・金融再生法開示債権(2行合算)	14

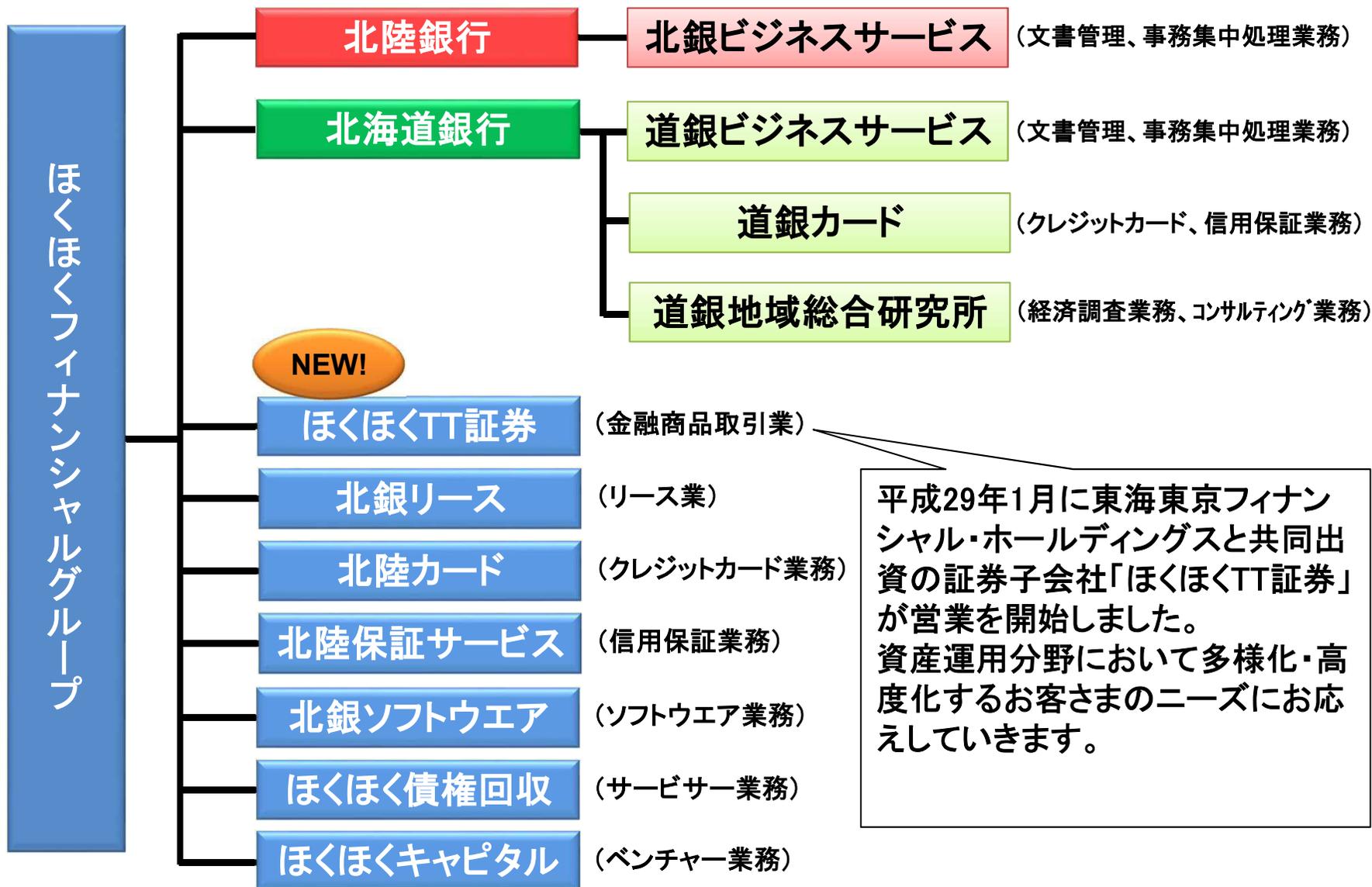
・金融再生法開示債権(北陸銀行)	15
・金融再生法開示債権(北海道銀行)	16
・保全状況の推移	17
・リスク量の状況(2行合算)	18

【地域経済の現状】

・経済状況	19
・業況判断D.I.推移	20
・地価動向	21
・設備投資の状況	22
・住宅投資の状況	23
・企業倒産の状況	24
・その他経済指標	25
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴①	26
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴②	27
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴③	28
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴④	29



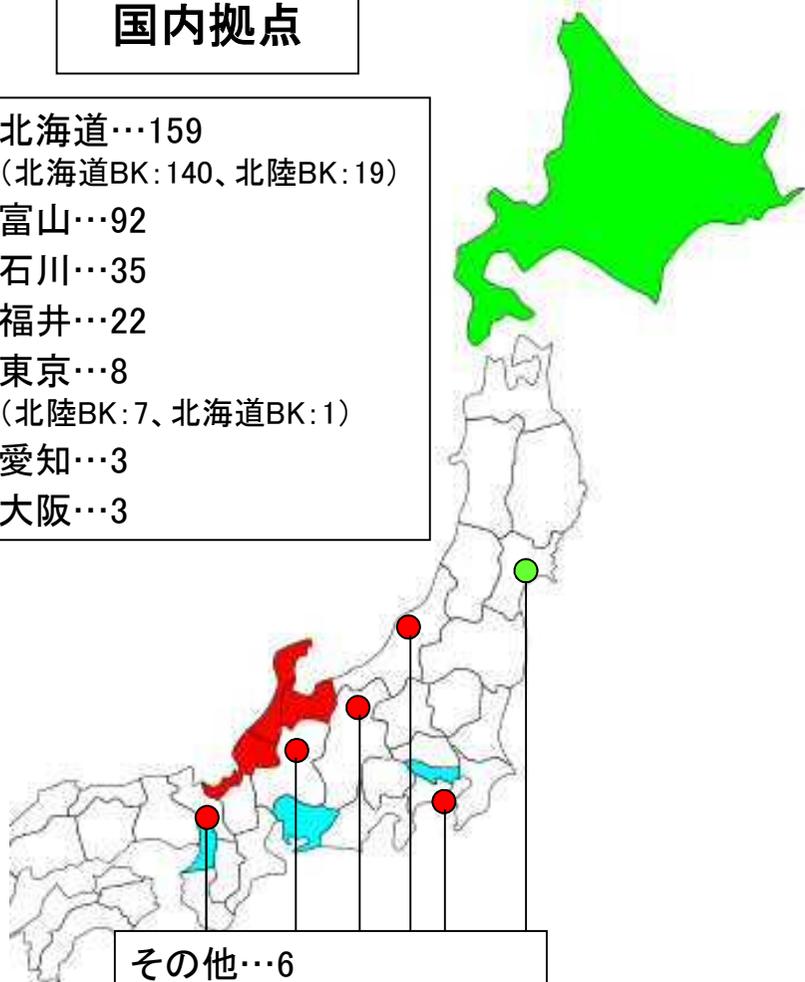
(平成29年3月末現在)	株式会社 ほくほく フィナンシャルグループ	株式会社 北陸銀行	株式会社 北海道銀行
設立	2003年9月26日	1943年7月31日 (創業1877年)	1951年3月5日
本店所在地	富山県富山市	富山県富山市	札幌市中央区
資本金	708億9,500万円	1,404億952万円	935億2,401万円
発行済株式数	<普通株式> 132,163,014株 <第1回第5種優先株式> 107,432,000株	<普通株式> 1,047,542,335株	<普通株式> 486,634,512株 <第1回第2種優先株式> 107,432,000株
総資産	(連結) 12兆4,294億円	7兆3,293億円	5兆516億円
預金 (含む譲渡性預金)	(連結) 10兆7,012億円	6兆2,433億円	4兆4,876億円
貸出金	(連結) 7兆7,713億円	4兆4,676億円	3兆3,207億円
自己資本比率	(連結) 9.43 %	(単体) 8.74%	(単体) 9.34%
従業員数	13名(専任者)	2,779名	2,291名
格付	A(R&I)	A(R&I)、A-(S&P)	A(R&I)、A(JCR)





国内拠点

北海道…159
(北海道BK:140、北陸BK:19)
富山…92
石川…35
福井…22
東京…8
(北陸BK:7、北海道BK:1)
愛知…3
大阪…3



その他…6
(仙台、横浜、新潟、長野、
高山、京都)

海外拠点



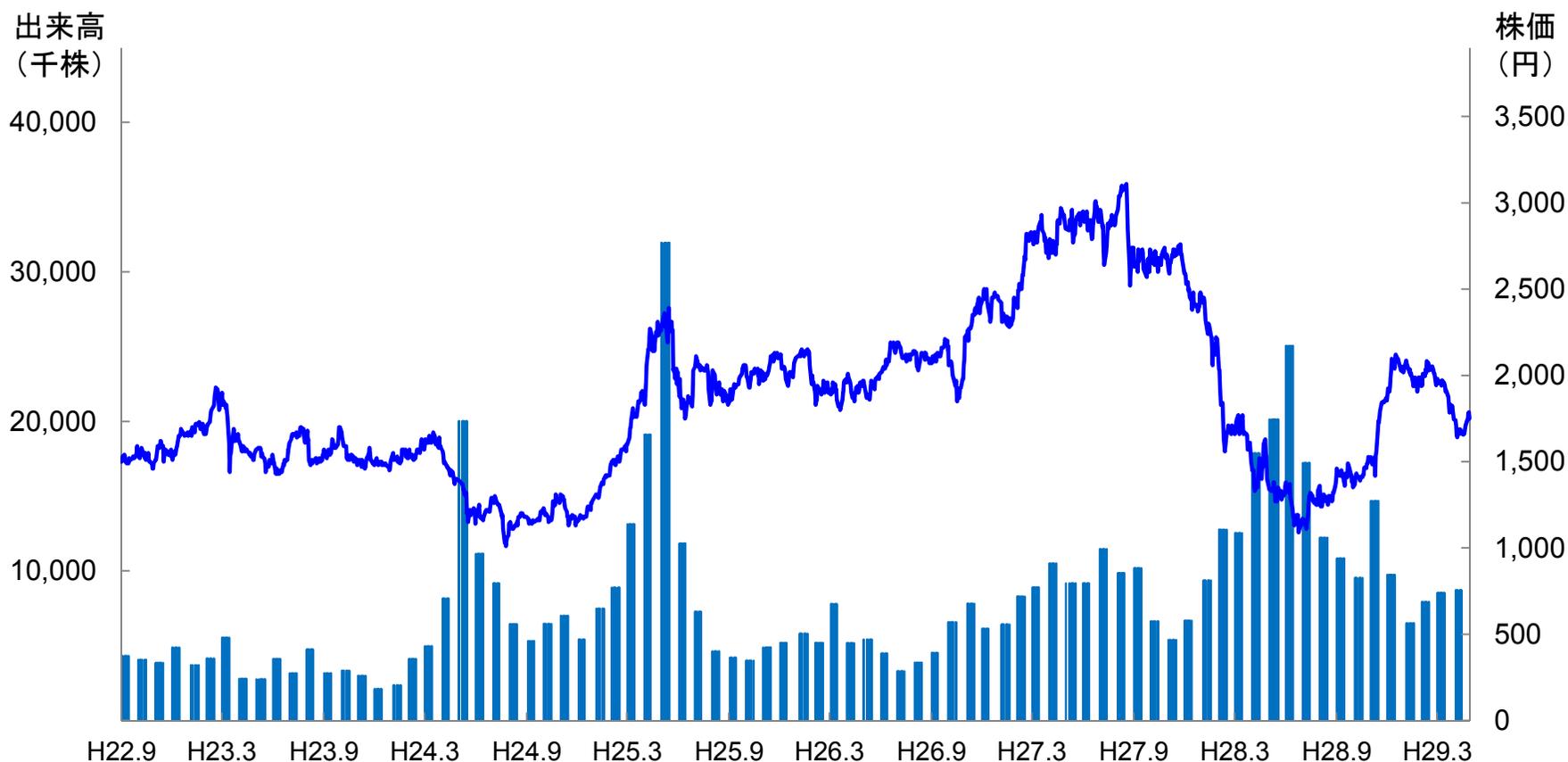
<駐在員事務所>

- | | |
|----------|-------------|
| ① ニューヨーク | ⑥ 大連 |
| ② ロンドン | ⑦ 瀋陽 |
| ③ バンコク | ⑧ ウラジオストク |
| ④ シンガポール | ⑨ ユジノサハリンスク |
| ⑤ 上海 | |

ほくほくFG株価の推移



ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group



	H22.3.31	H23.3.31	H24.3.30	H25.3.29	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H28.9.30	H29.3.31
当社株価	2,050	1,620	1,580	1,900	1,980	2,680	1,480	1,351	1,747
日経平均	11,089.94	9,755.10	10,083.56	12,397.91	14,827.83	19,206.99	16,758.67	16,449.84	18,909.26
TOPIX	978.81	869.38	854.35	1,034.71	1,202.89	1,543.11	1,347.20	1,322.78	1,512.60

平成28年10月1日付で、普通株式10株を1株とする併合を行っております。過去の株価については、調整を行っております。



(単位: 億円)

(ほくほくFG連結)	H25/3期 通期	H25/9期 半期	H26/3期 通期	H26/9期 半期	H27/3期 通期	H27/9期 半期	H28/3期 通期	H28/9期 半期	H29/3期 通期
経常収益	1,991	952	1,909	964	1,939	991	1,925	939	1,874
経常利益	293	235	494	218	481	261	464	237	394
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	181	123	273	138	282	166	288	167	281
自己資本比率	11.88%	12.04%	12.31%	11.38%	11.13%	10.89%	10.30%	10.28%	9.43%

(2行合算)

コア業務粗利益	1,455	715	1,422	720	1,448	729	1,430	694	1,329
経費	951	478	940	477	936	453	909	445	898
コア業務純益	503	237	482	243	512	275	520	248	430
有価証券等関係損益	4	10	22	32	69	18	2	▲ 12	▲ 7
与信費用	170	0	▲ 13	30	60	16	37	▲ 11	▲ 6
経常利益	300	233	485	223	471	268	467	237	402
当期(中間)純利益	195	126	275	148	282	178	299	172	296
ROA(コア業務純益ベース)	0.47%	0.43%	0.44%	0.43%	0.45%	0.48%	0.45%	0.42%	0.36%
OHR(コア業務粗利益ベース)	65.37%	66.87%	66.08%	66.17%	64.64%	62.18%	63.57%	64.21%	67.58%
貸出金(末残)	74,020	73,696	73,363	74,801	75,617	75,192	75,996	77,004	77,883
預金(末残)含む譲渡性預金	100,081	100,894	101,720	104,890	106,513	106,357	105,026	105,266	107,310
有価証券(末残)	24,978	25,404	24,814	24,338	24,814	24,231	23,958	24,522	24,393
金融再生法開示債権	2,367	2,161	2,013	1,969	1,892	1,763	1,686	1,606	1,562
開示債権比率	3.11%	2.85%	2.67%	2.56%	2.43%	2.28%	2.15%	2.02%	1.94%

主要経営指標の推移 (北陸銀行)

(単位: 億円)

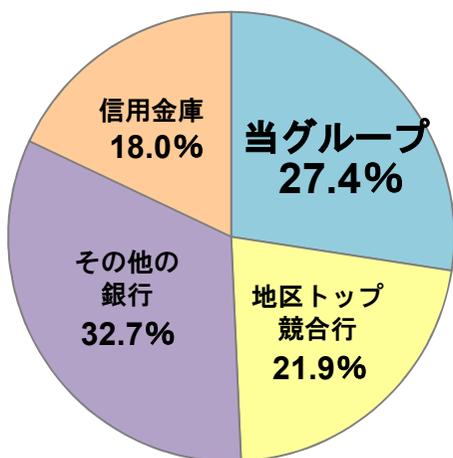
	H25/3期 通期	H25/9期 半期	H26/3期 通期	H26/9期 半期	H27/3期 通期	H27/9期 半期	H28/3期 通期	H28/9期 半期	H29/3期 通期
経常収益	1,030	485	977	480	940	463	933	458	929
コア業務粗利益	823	389	770	381	765	378	753	368	729
経費	509	258	505	259	504	243	486	238	482
コア業務純益	314	130	264	122	260	134	266	129	247
有価証券等関係損益	▲ 12	6	16	27	36	10	4	6	3
与信費用	93	▲ 9	▲ 42	8	17	8	▲ 11	▲ 10	▲ 6
経常利益	183	139	304	125	245	129	267	145	248
当期(中間)純利益	123	72	178	78	146	82	165	107	187
自己資本比率	11.78%	11.95%	12.40%	10.98%	10.61%	10.31%	9.78%	9.48%	8.74%
ROA(コア業務純益ベース)	0.52%	0.42%	0.42%	0.38%	0.40%	0.40%	0.40%	0.37%	0.35%
OHR(コア業務粗利益ベース)	61.84%	66.39%	65.65%	67.98%	65.94%	64.31%	64.57%	64.77%	66.12%
貸出金(末残)	43,327	42,712	42,276	42,927	43,653	43,329	43,834	44,460	44,676
預金(末残)含む譲渡性預金	57,262	57,968	59,090	59,059	60,760	60,067	61,176	61,066	62,433
有価証券(末残)	12,696	12,961	12,383	12,191	12,754	12,721	13,439	13,842	14,576
金融再生法開示債権	1,484	1,342	1,203	1,141	1,097	1,029	977	913	891
開示債権比率	3.34%	3.06%	2.78%	2.60%	2.46%	2.33%	2.18%	2.01%	1.96%

主要経営指標の推移 (北海道銀行)

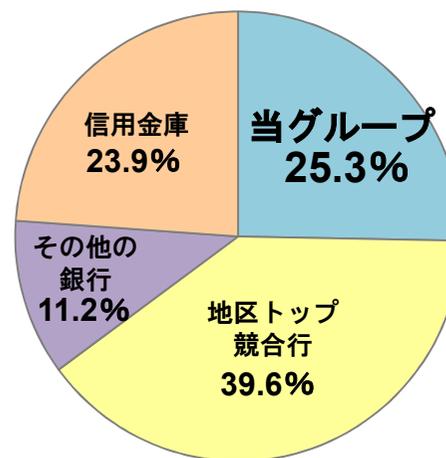
(単位: 億円)

	H25/3期 通期	H25/9期 半期	H26/3期 通期	H26/9期 半期	H27/3期 通期	H27/9期 半期	H28/3期 通期	H28/9期 半期	H29/3期 通期
経常収益	816	402	802	416	854	454	855	405	789
コア業務粗利益	631	326	652	339	683	350	676	325	608
経費	442	219	434	217	431	210	422	207	415
コア業務純益	189	106	217	121	251	140	253	118	192
有価証券等関係損益	17	3	6	5	32	8	▲ 1	▲ 18	▲ 19
与信費用	76	9	28	21	42	7	48	▲ 0	▲ 0
経常利益	116	94	180	98	226	139	200	92	153
当期(中間)純利益	72	54	96	70	135	96	134	65	109
自己資本比率	11.23%	11.08%	10.76%	10.79%	10.75%	10.45%	10.23%	10.05%	9.34%
ROA(コア業務純益ベース)	0.41%	0.45%	0.47%	0.51%	0.53%	0.58%	0.52%	0.49%	0.40%
OHR(コア業務粗利益ベース)	69.98%	67.44%	66.60%	64.14%	63.18%	59.88%	62.47%	63.57%	68.33%
貸出金(末残)	30,693	30,984	31,086	31,874	31,964	31,863	32,161	32,543	33,207
預金(末残)含む譲渡性預金	42,819	42,926	42,629	45,830	45,753	46,289	43,849	44,200	44,876
有価証券(末残)	12,282	12,443	12,431	12,146	12,059	11,509	10,519	10,680	9,816
金融再生法開示債権	882	819	810	828	796	733	709	693	671
開示債権比率	2.79%	2.56%	2.52%	2.50%	2.40%	2.21%	2.11%	2.03%	1.92%

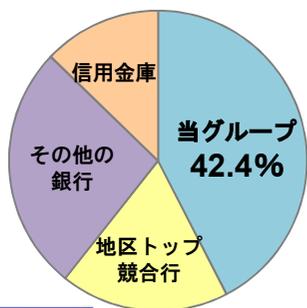
北陸三県



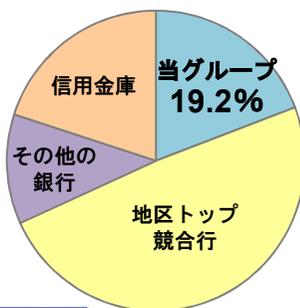
北海道



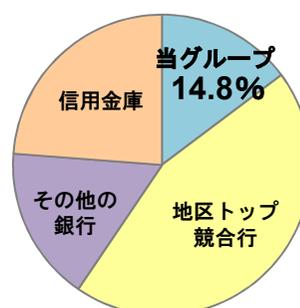
富山県



石川県

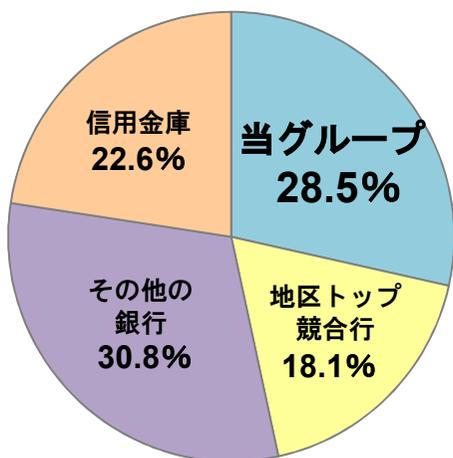


福井県

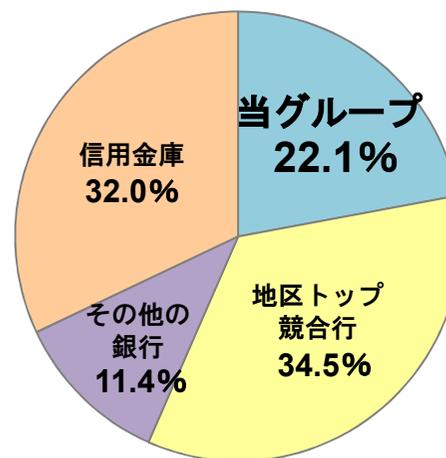


※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値。
ゆうちょ銀行は除く。

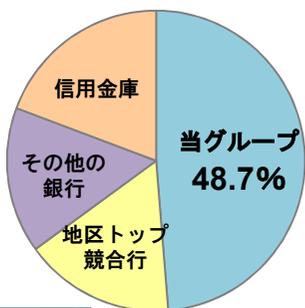
北陸三県



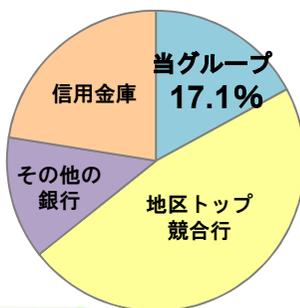
北海道



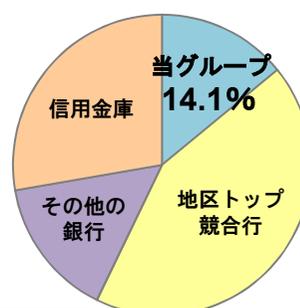
富山県



石川県

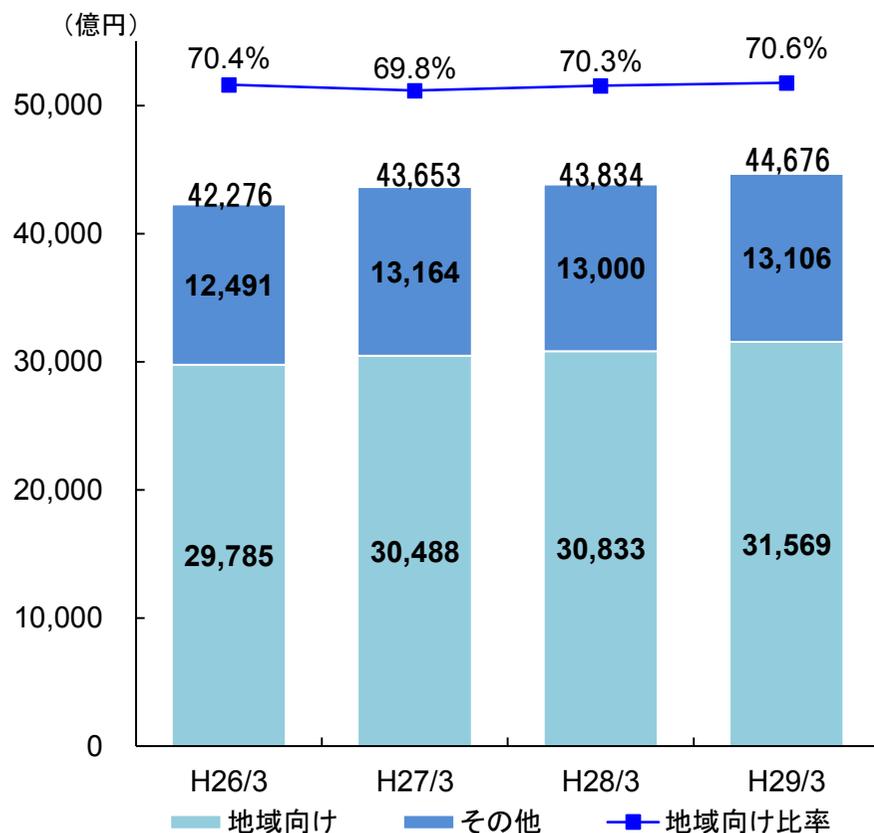


福井県

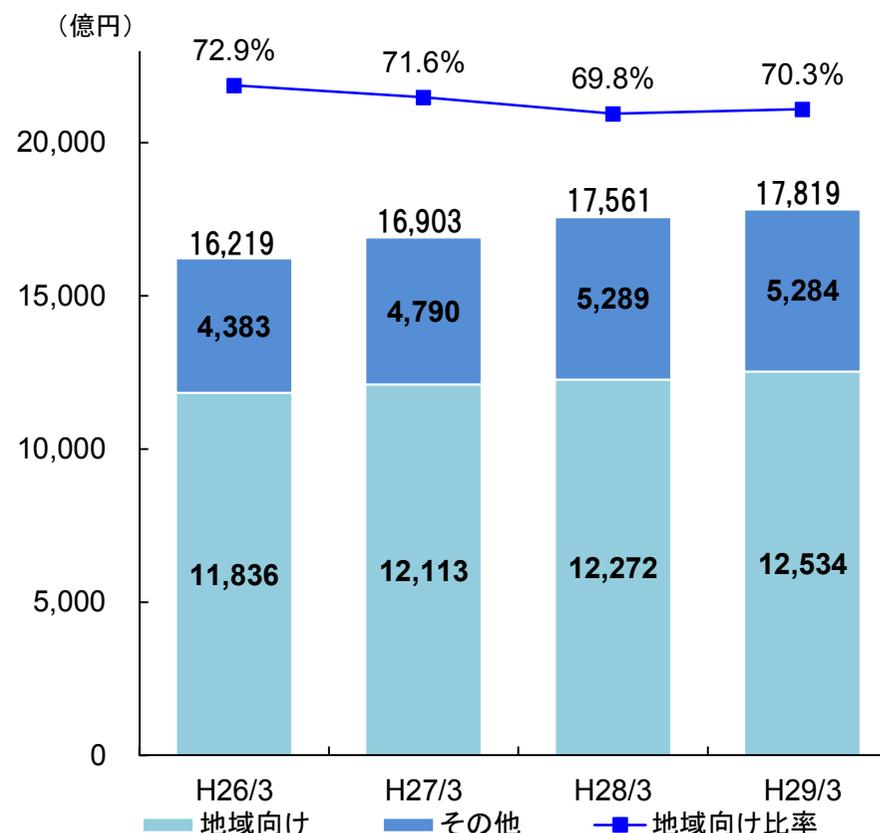


※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値。
ゆうちょ銀行は除く。

地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



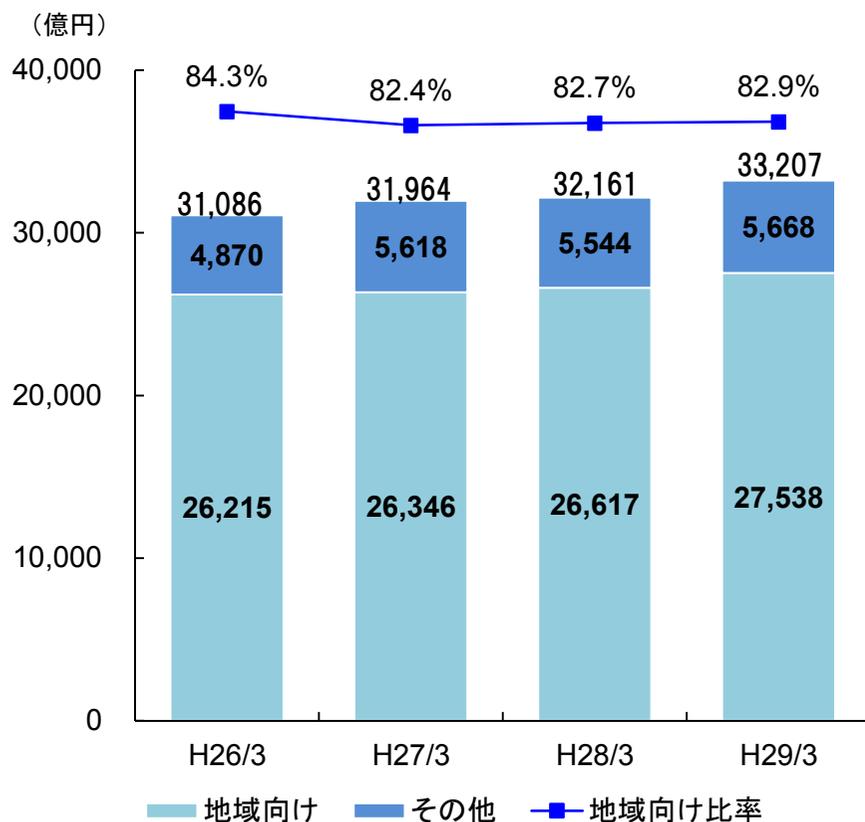
<参考: 中小企業向け貸出先数>

	H26/3	H27/3	H28/3	H29/3
中小企業向け貸出先数	33,162	32,617	31,080	28,784
うち地域向け	28,377	27,724	26,225	23,997

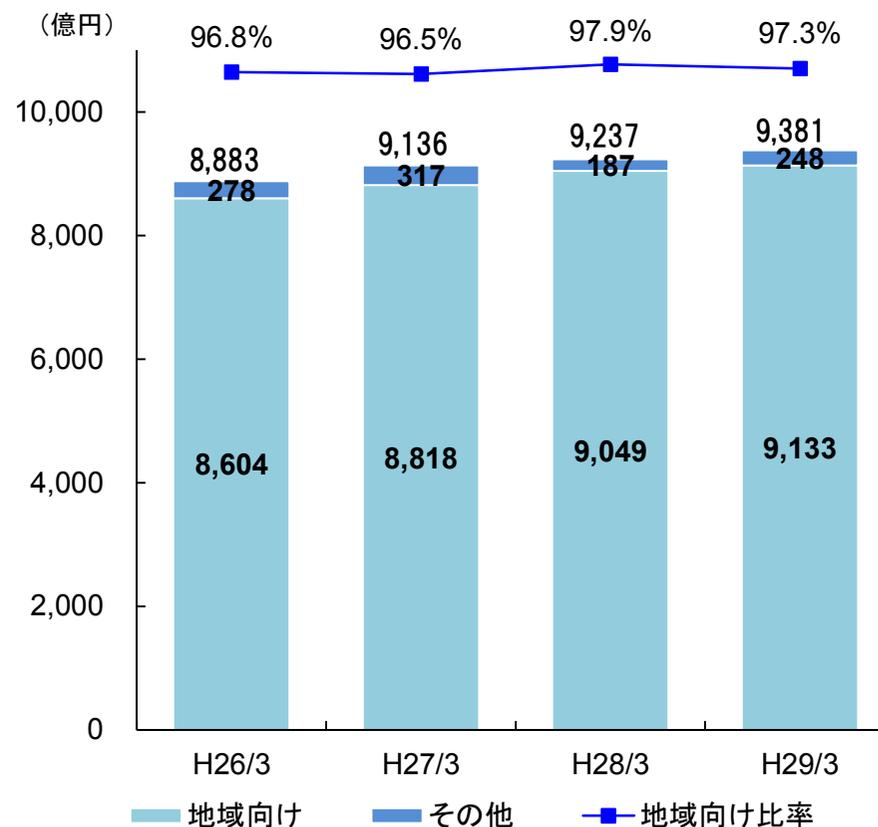
■ 総貸出金のうち、地域向けは70.6%
■ 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは70.3%

※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



<参考: 中小企業向け貸出先数>

	H26/3	H27/3	H28/3	H29/3
中小企業向け貸出先数	11,973	12,157	12,196	11,643
うち地域向け	11,915	12,101	12,145	11,579

■ 総貸出金のうち、地域向けは82.9%
■ 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは97.3%

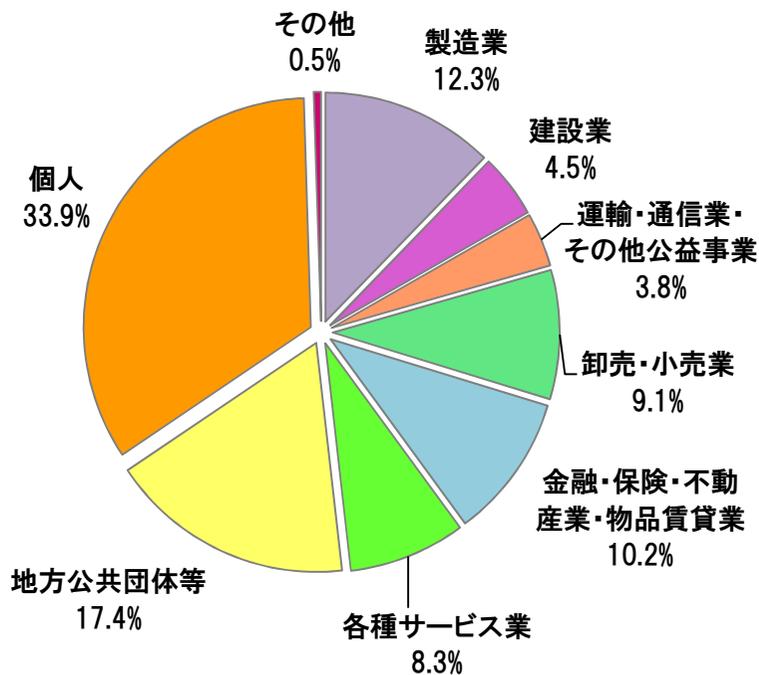
※「地域」とは、北海道

地域の業種別貸出金 (平成29年3月末)



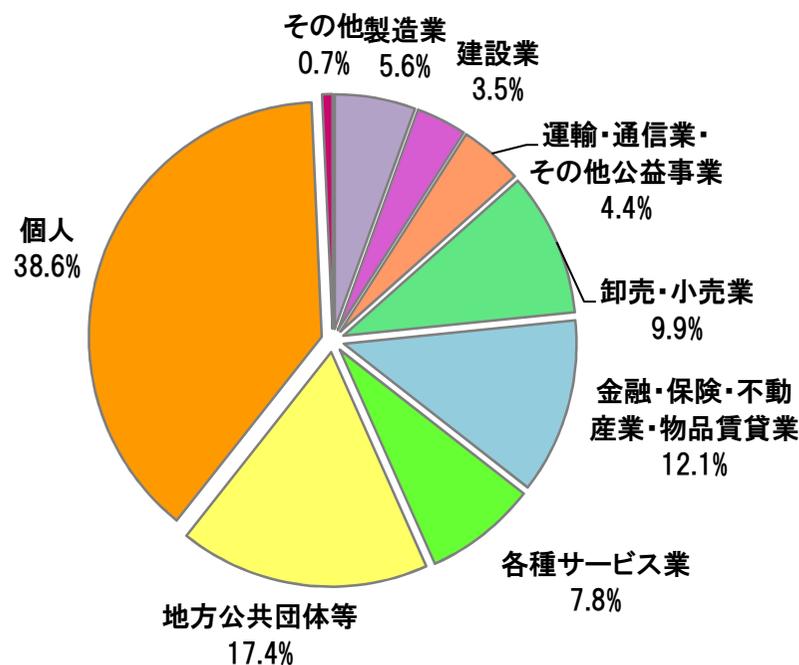
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸銀行



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

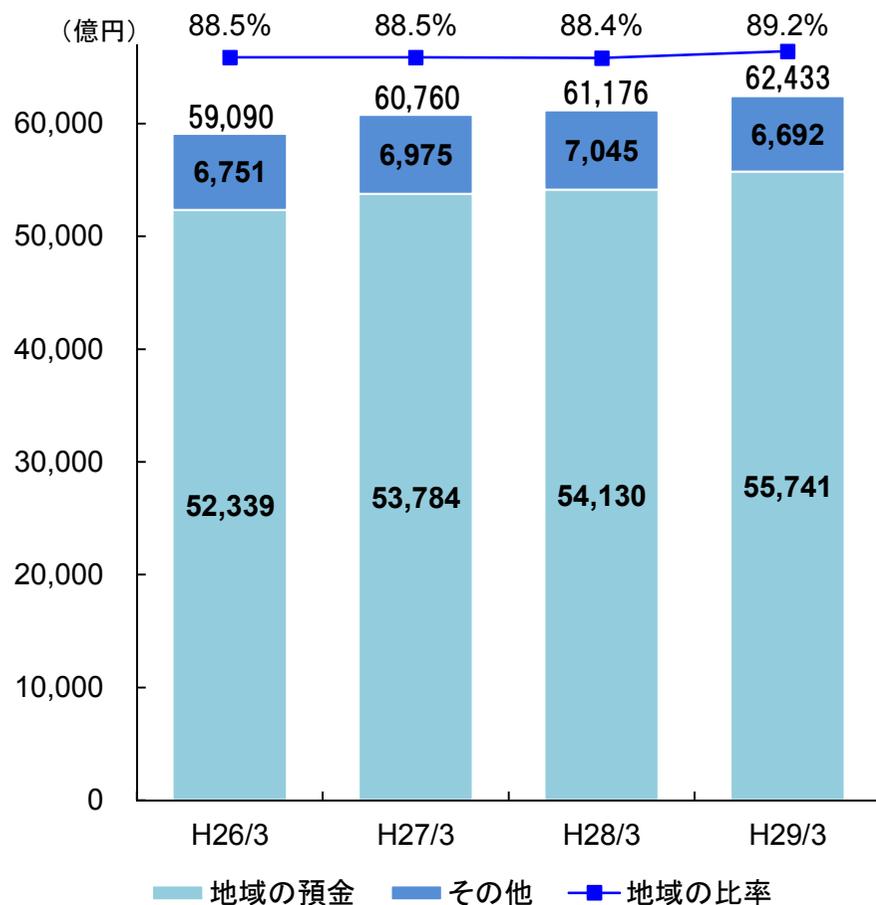
北海道銀行



※「地域」とは、北海道

地域の預金 (譲渡性預金含む)(両行)

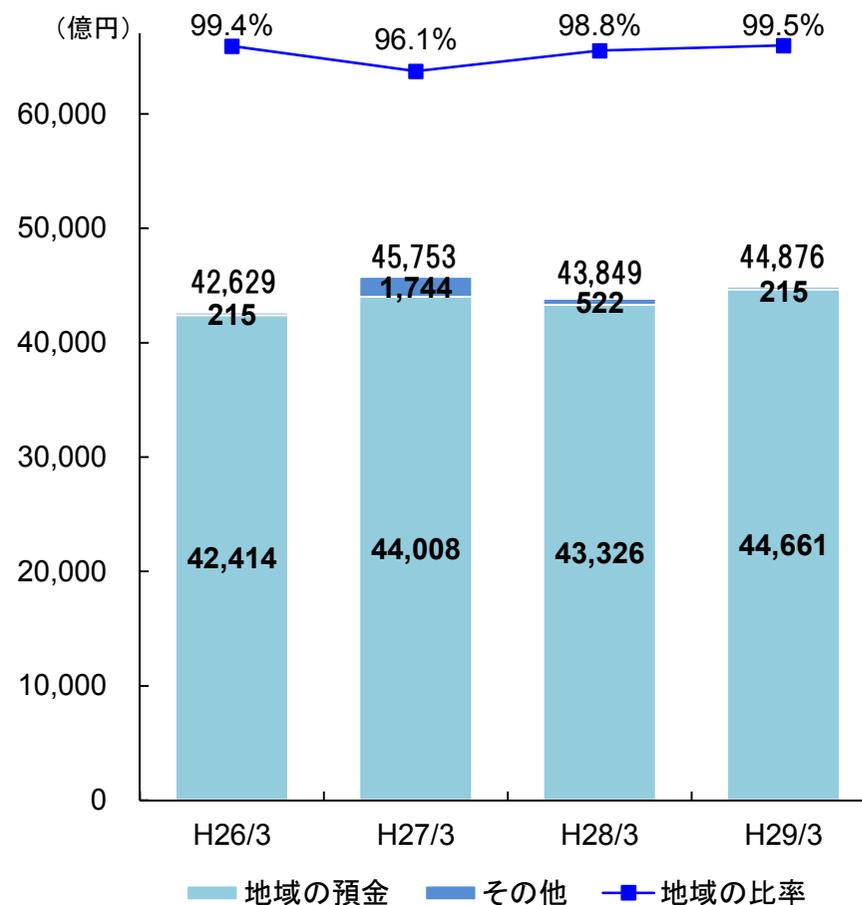
北陸銀行



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

■北陸銀行: 地域の預金は総預金の89.2%

北海道銀行



※「地域」とは、北海道

■北海道銀行: 地域の預金は総預金の99.5%



引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 37 (44)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	155 (198)	21 (29)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 140 (183)					63 (90)	114 (137)				
破綻懸念先 1,198 (1,256)		危険債権 1,198 (1,257)	698 (731)	381 (397)	117 (127)	— (—)	737 (784)	342 (344)	74.41% (72.89%)	90.16% (89.81%)
要 注 意 先 5,250 (5,275)	要管理先 221 (238)	要管理 債権 186 (201)	要管理先 19 (23)	要管理先 201 (214)	要管理先 以外 0 (0)	要管理 債権 145 (155) (要管理先)	要管理 債権 3 (7) (要管理先)	要管理 債権 9.31% (15.89%) (要管理先)	要管理 債権 79.98% (80.88%) (要管理先)	
	要管理先 以外 5,028 (5,037)	正常債権 78,593 (76,397)	要管理先 以外 1,302 (1,611)	要管理先 以外 3,725 (3,425)		165 (181)	5 (8)	9.79% (15.81%)	77.32% (79.99%)	
	正常先 73,528 (71,322)		73,528 (71,322)				2,932 (3,140)	47 (57)	2.24% (3.00%)	
合計 80,154 (78,083)		合計 80,154 (78,083)	非分類 75,612 (73,780)	Ⅱ分類 4,423 (4,174)	Ⅲ分類 118 (128)	Ⅳ分類 — (—)				

※ H29/3月末実績。()内はH28/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

要管理債権以下
90.06%
(90.13%)

部分直接償却後

要管理債権以下
92.46%
(92.76%)

部分直接償却前

金融再生法開示債権 (北陸銀行)

引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)			
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 25 (30)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	111 (143)	15 (19)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)	
実質破綻先 100 (132)					48 (67)	77 (95)					— (—)
破綻懸念先 662 (703)		危険債権 663 (703)	394 (421)	215 (216)	53 (64)	— (—)	485 (510)	123 (128)	69.90% (66.35%)	91.94% (90.76%)	
要 注 意 先 3,409 (3,280)	要管理先 135 (143)	要管理 債権 102 (111)	要管理先 16 (20)	要管理先 118 (123)			要管理 債権 60 (67)	要管理 債権 3 (6)	要管理 債権 9.27% (16.20%)	要管理 債権 63.52% (67.37%)	
	要管理先 以外 3,274 (3,136)	正常債権 44,506 (43,622)	要管理先 以外 910 (1,180)	要管理先 以外 2,363 (1,955)			80 (91)	5 (8)	9.70% (16.19%)	63.29% (69.30%)	
	正常先 41,198 (40,452)		41,198 (40,452)	2,051 (2,172)			20 (18)	1.70% (1.94%)			
合計 45,397 (44,598)		合計 45,397 (44,599)	非分類 42,569 (42,142)	Ⅱ分類 2,774 (2,391)	Ⅲ分類 53 (64)	Ⅳ分類 — (—)					

要管理債権以下
89.84%
(89.65%)

部分直接償却後

要管理債権以下
92.77%
(92.81%)

部分直接償却前

※ H29/3月末実績。()内はH28/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 11 (14)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	44 (55)	6 (9)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 39 (50)	51 (65)				14 (23)	37 (42)				
破綻懸念先 535 (553)	危険債権 535 (554)		304 (310)	166 (180)	64 (63)	— (—)	251 (274)	218 (216)	77.23% (77.42%)	87.95% (88.61%)
要注意先 1,840 (1,995)	要管理先 86 (94)	要管理 債権 84 (90)	要管理先 2 (3)	要管理先 83 (90)	要管理先 以外 0 (0)	要管理 債権 84 (87)	要管理 債権 0 (0)	要管理 債権 17.52% (10.74%)	要管理 債権 99.83% (97.40%)	
	要管理先 以外 1,754 (1,900)	正常債権 34,086 (32,775)	要管理先 以外 391 (430)	要管理先 以外 1,362 (1,469)		85 (90)	0 (0)	17.52% (10.74%)	99.37% (96.26%)	
	正常先 32,330 (30,870)		32,330 (30,870)				881 (967)	26 (38)	3.01% (4.10%)	
合計 34,756 (33,484)	合計 34,757 (33,484)		非分類 33,043 (31,638)	Ⅱ分類 1,648 (1,782)	Ⅲ分類 64 (63)	Ⅳ分類 — (—)				

※ H29/3月末実績。()内はH28/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

要管理債権以下
90.36%
(90.78%)

部分直接償却後

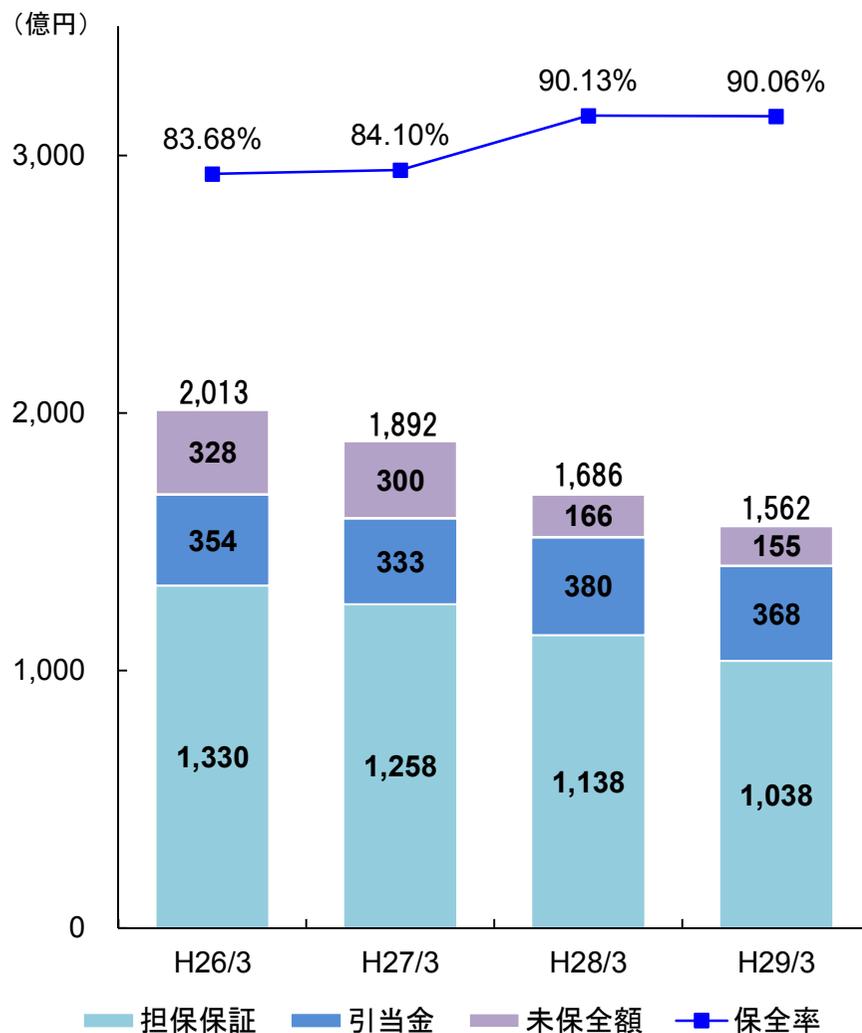
要管理債権以下
91.98%
(92.69%)

部分直接償却前

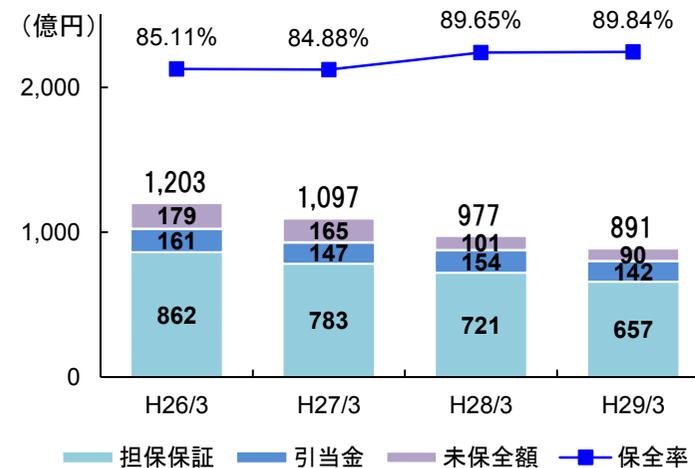
保全状況の推移

(部分直接償却後)

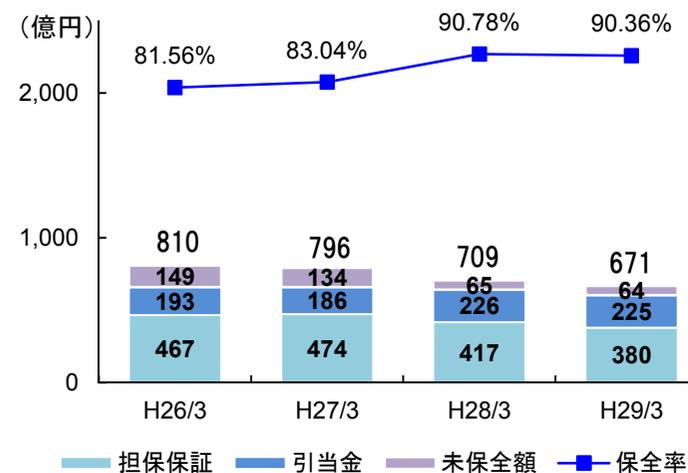
2行合算



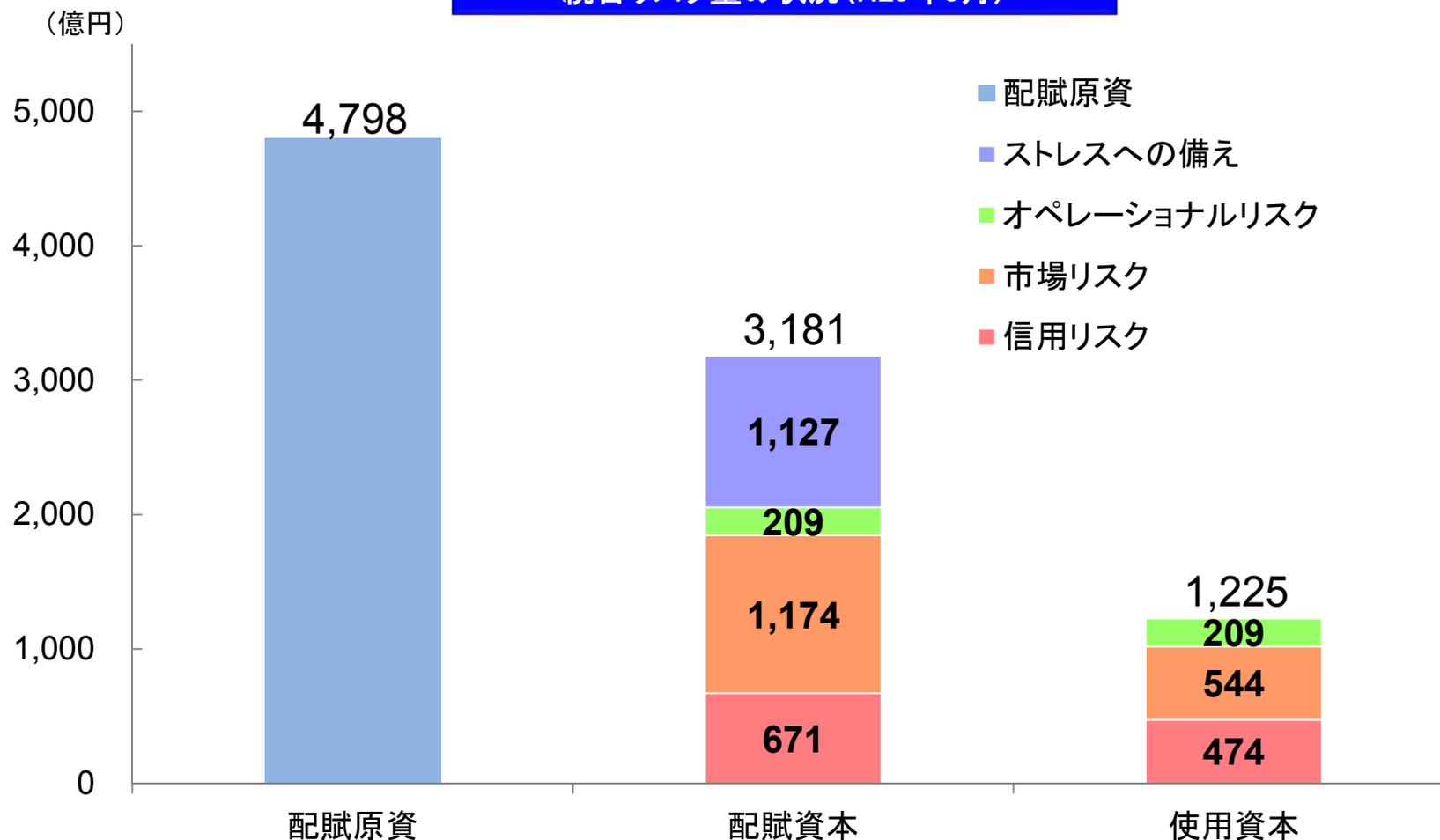
北陸銀行



北海道銀行



統合リスク量の状況 (H29年3月)



(注1) 配賦原資: コア資本-経過措置による算入額(優先株を除く)-コア資本に係る調整項目(完全実施時)-有価証券の評価差額金

(注2) 配賦資本: 事業計画遂行にともない、将来発生する最大損失額をリスク量として計量し、そのリスク量をカバーするために必要とする資本

(注3) 使用資本: 計量時点のリスク量をカバーするために必要とする資本

(平成29年4月)

月例経済報告(内閣府)

地域経済報告(日本銀行)

全国

北陸

北海道

景気

緩やかな回復基調が続いている

緩やかに拡大している

緩やかに回復している

公共投資

底堅い動きとなっている

増加している

緩やかに増加している

設備投資

持ち直しの動きがみられる

着実に増加している

増加に転じている

個人消費

持ち直しの動きが続いている

着実に持ち直している

回復している

住宅建設

弱含んでいる

着実に増加している

緩やかに持ち直している

生産

持ち直している

着実に増加している

概ね横ばいとなっている

雇用

改善している

着実に改善している

着実に改善している

消費者物価

横ばいとなっている

上昇に転じている

前年を上回っている

企業倒産

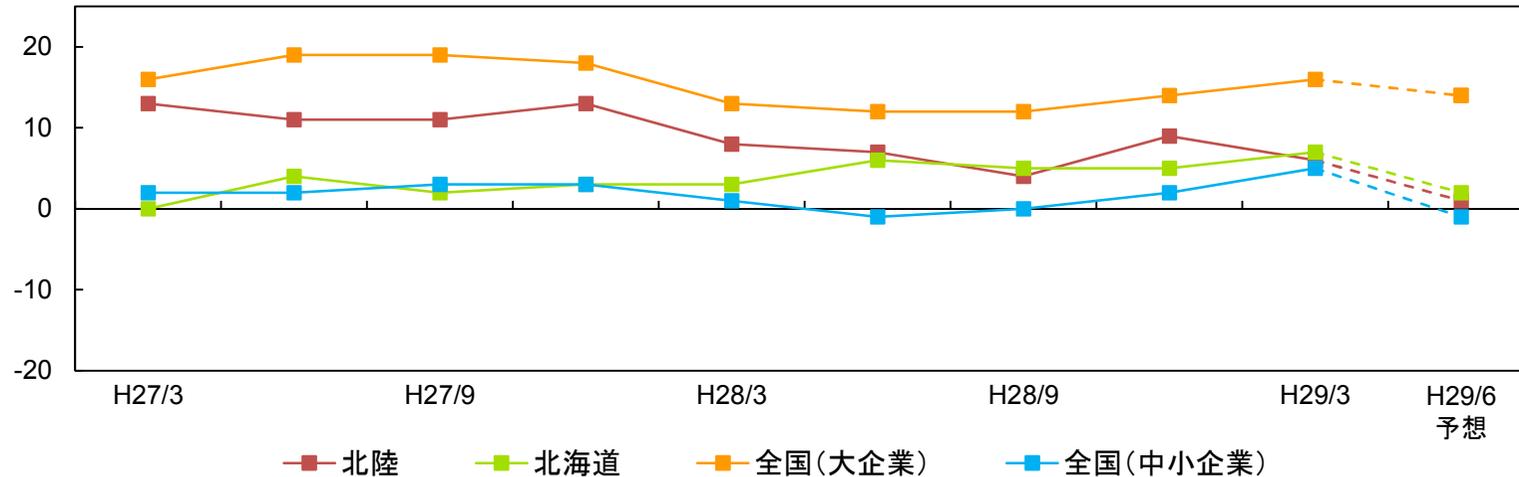
おおむね横ばいとなっている

落ち着いた動き

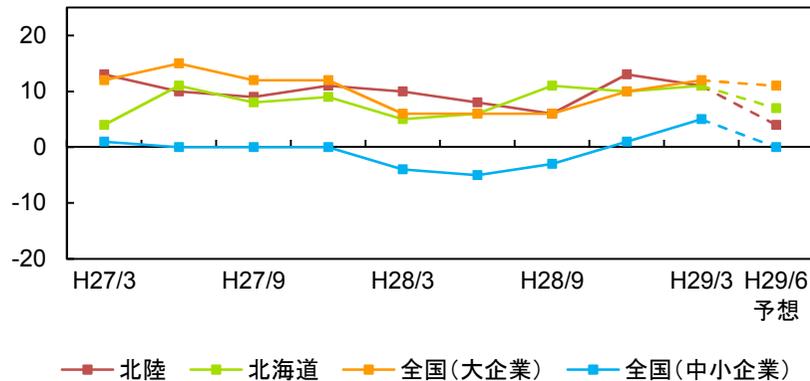
落ち着いた動き

※ 内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

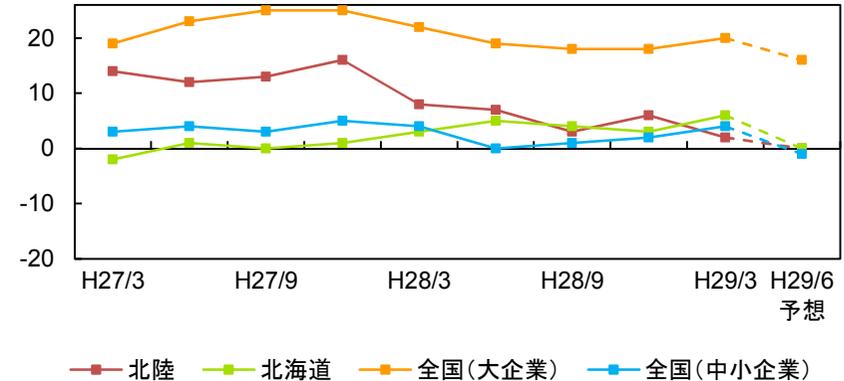
全産業:D.I.地域別推移 (ポイント)



製造業:D.I.地域別推移 (ポイント)

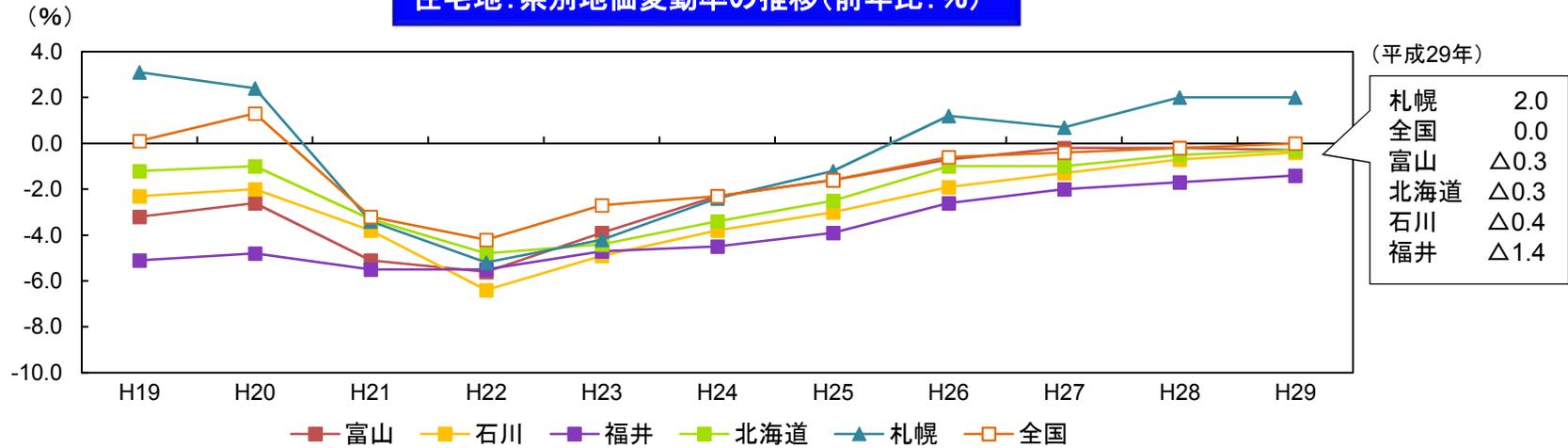


非製造業:D.I.地域別推移 (ポイント)

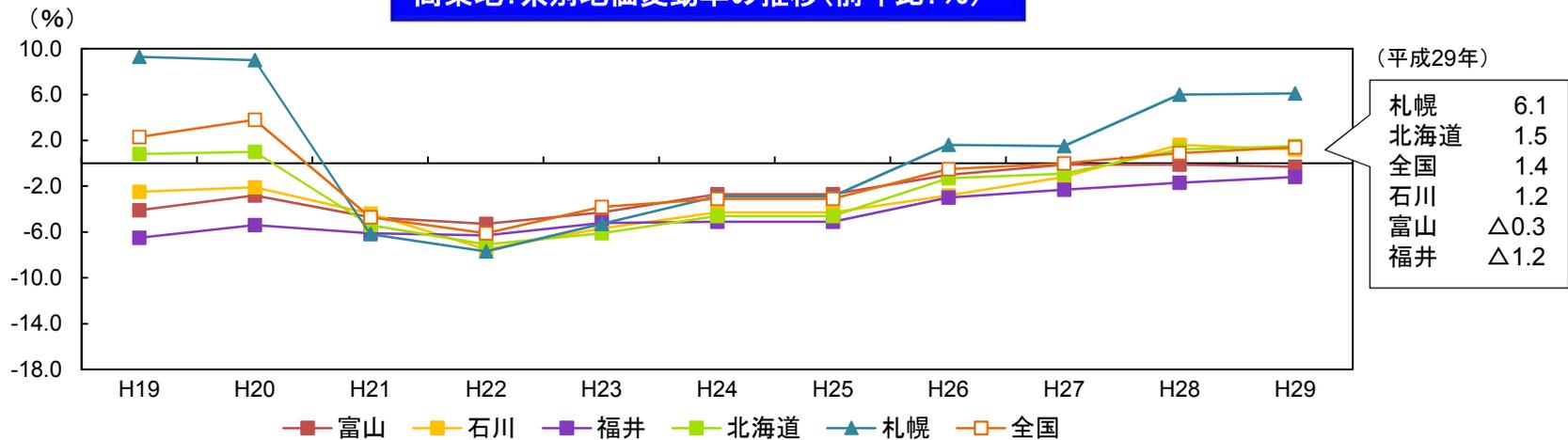


- 北陸 :全産業で2期ぶりの悪化。先行きは、慎重な見通しが目立ち悪化見通し。
- 北海道 :全産業で3期ぶりに改善。先行きは、悪化見通しだが企業は設備投資に前向き。

住宅地：県別地価変動率の推移(前年比：%)



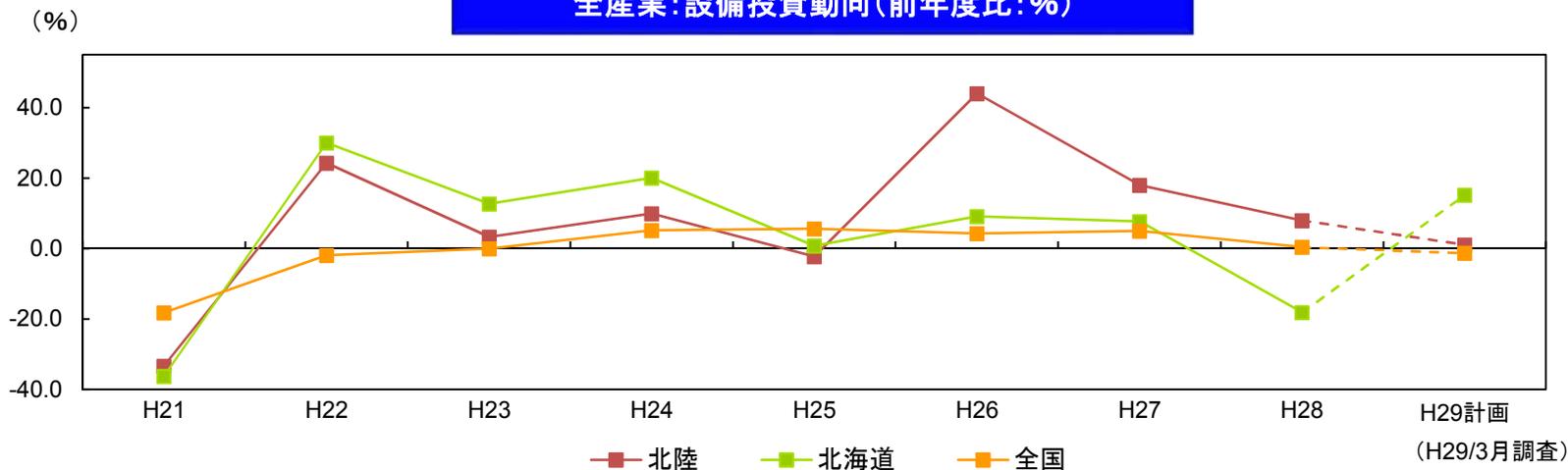
商業地：県別地価変動率の推移(前年比：%)



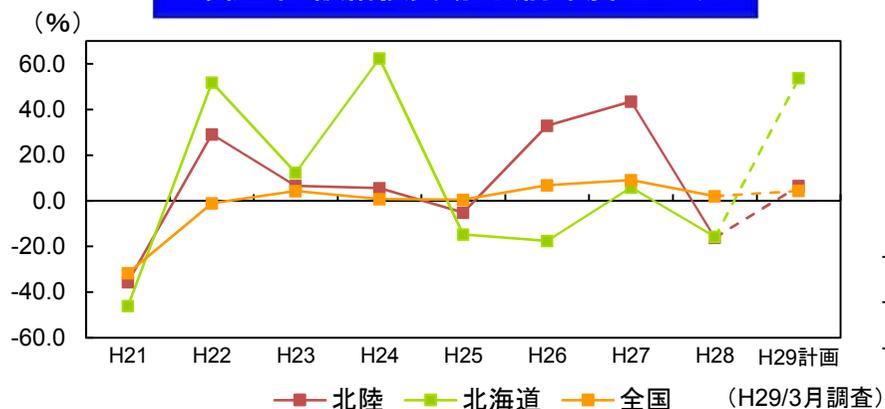
- 北陸：北陸新幹線の開業効果が持続している石川県では上昇や持ち直しの傾向が続いているが、富山県ではわずかに下落率が拡大した。
- 北海道：商業地が札幌市で2年連続でプラスとなったほか、札幌市以外でも下落幅が縮小し、回復基調が強まっている。

設備投資の状況

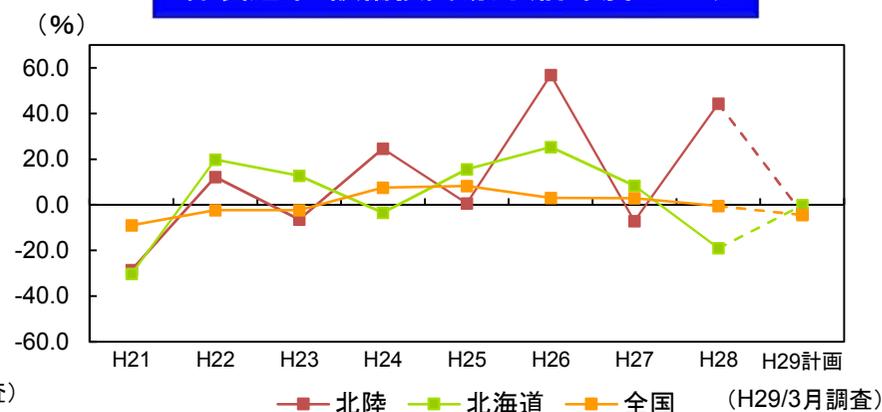
全産業：設備投資動向（前年度比：％）



製造業：設備投資動向（前年度比：％）



非製造業：設備投資動向（前年度比：％）

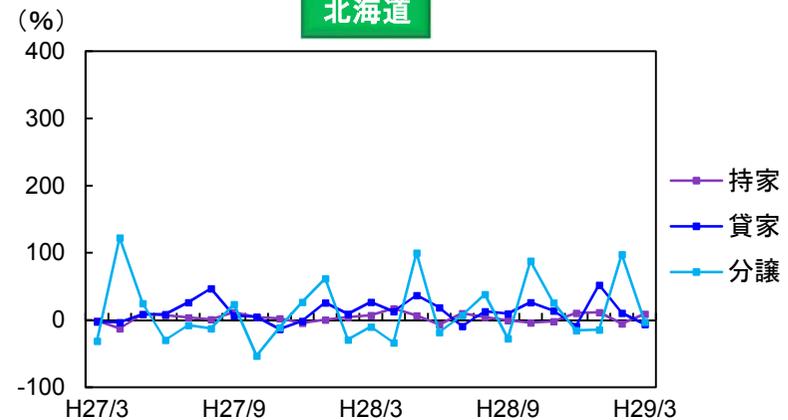
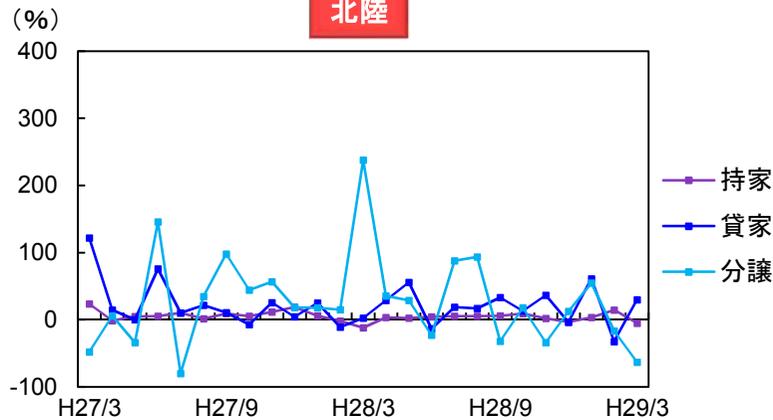
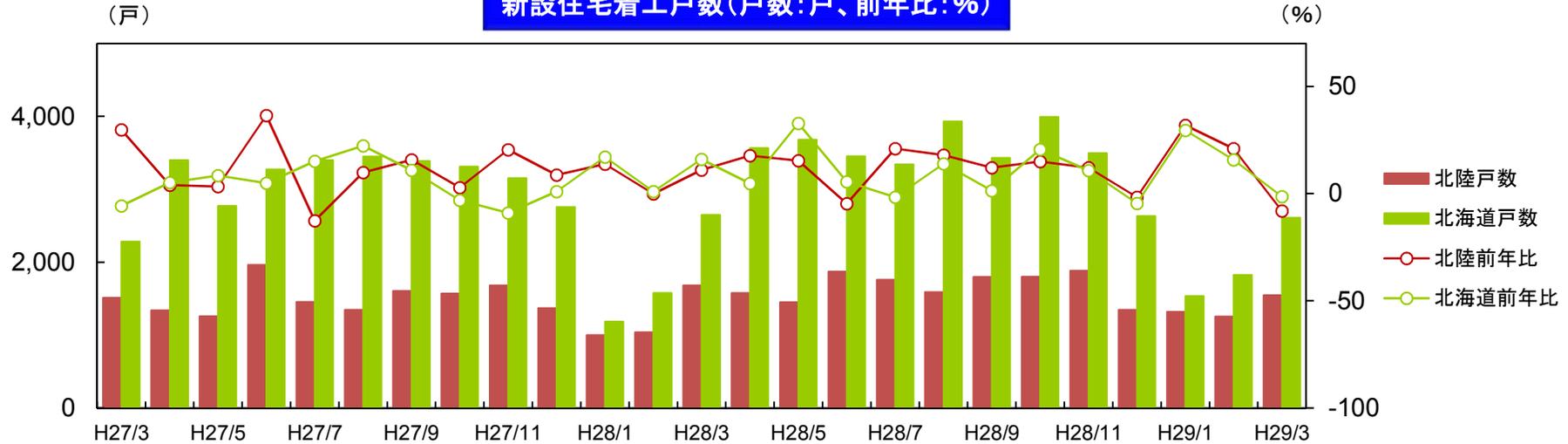


- 北陸：需要好調業種の大型増投資など着実に増加している。
- 北海道：平成28年度は前年の大型投資の反動から前年を下回る計画となっており、平成29年度は製造業を中心に前年を上回る計画となっている。

(注)平成22年度から計数基準が変更されており、平成21年度以前と不連続となっている。

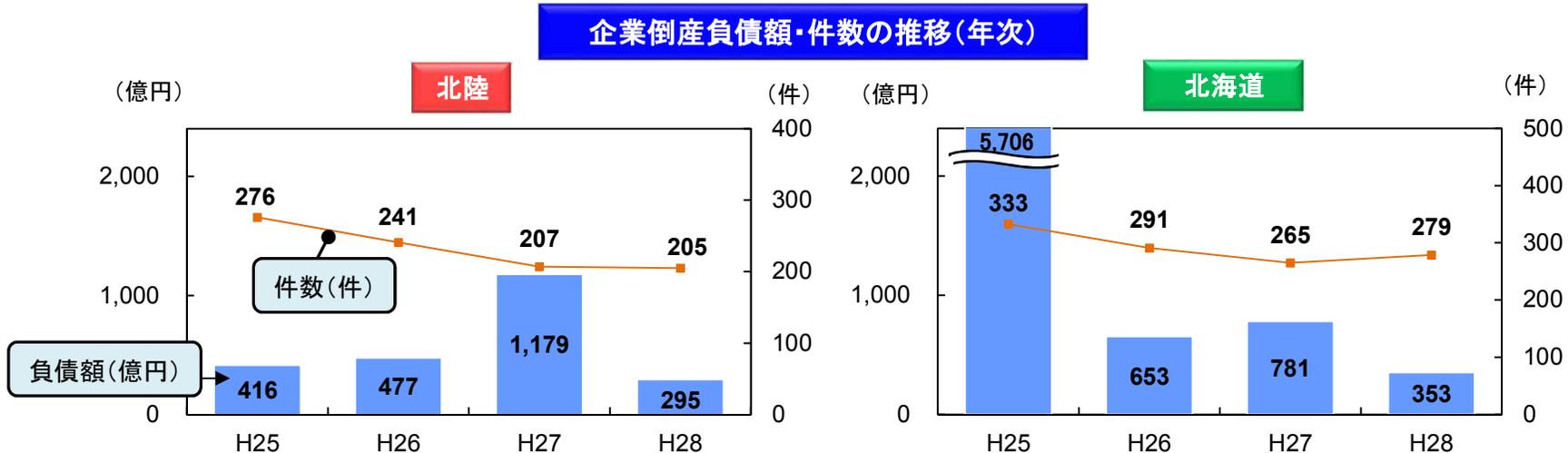
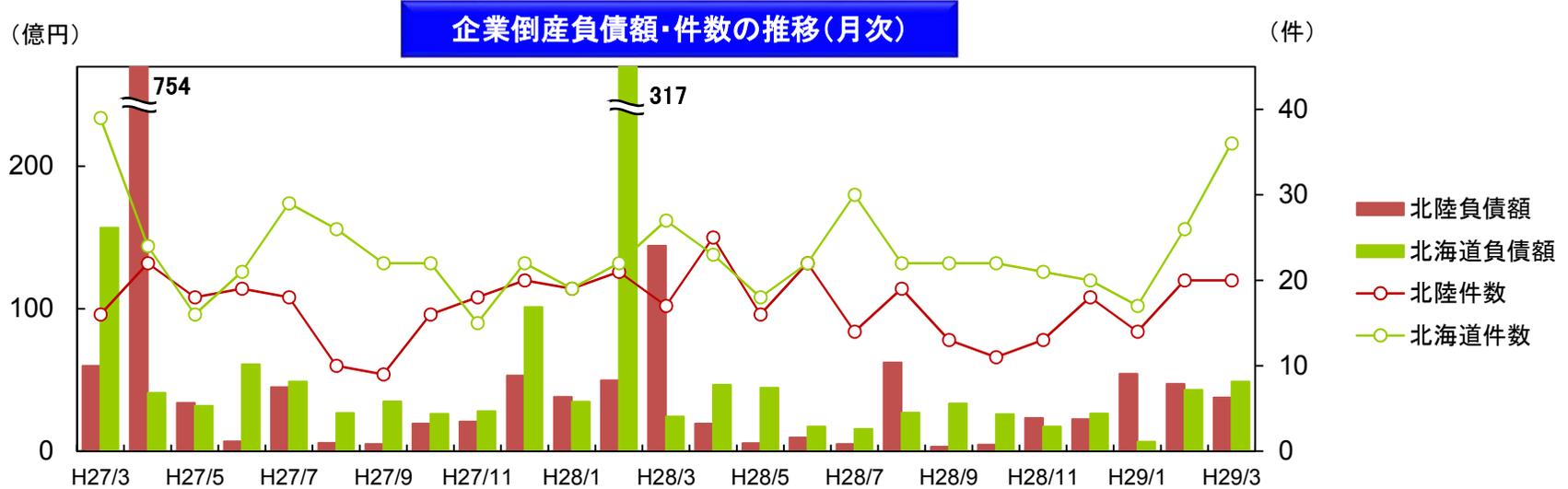
※日本銀行「短観」、北海道経済産業局「最近の管内経済概況」より

新設住宅着工戸数(戸数:戸、前年比:%)



➤北陸 :平成28年度は持家、貸家で前年比増加し、分譲は前年比減少した。
 ➤北海道 :平成28年度は持家、貸家、分譲のいずれにおいても前年比増加した。

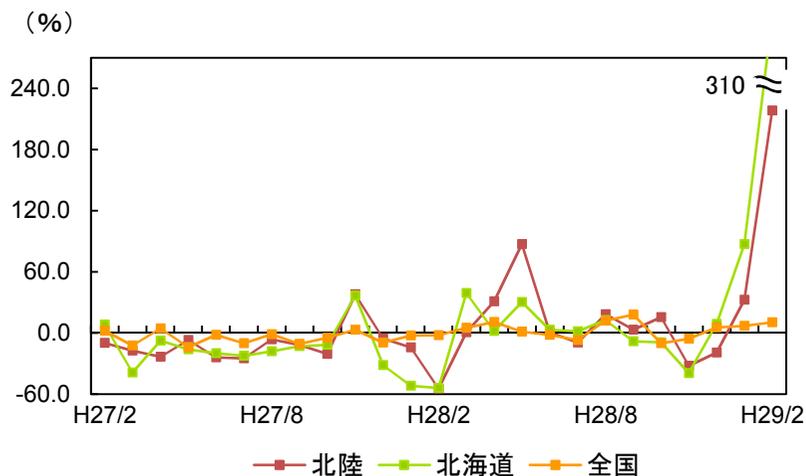
※ 国土交通省「建築着工統計調査」より



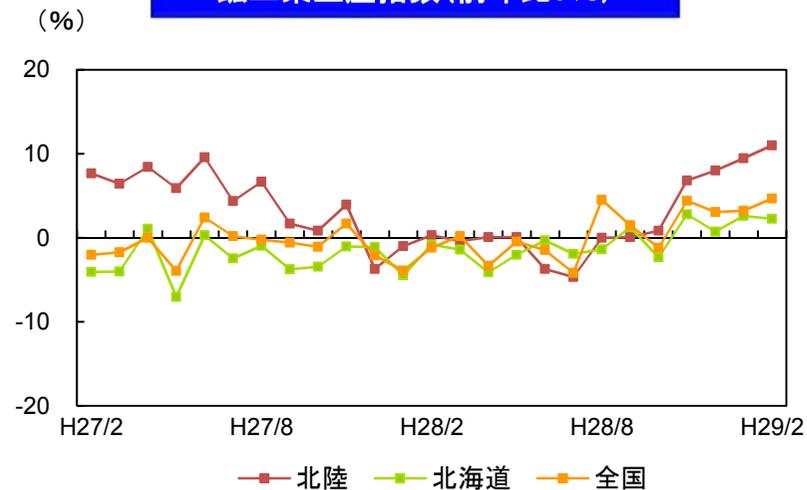
▶北陸 : 平成28年度は、件数・負債額ともに前年比減少した。
 ▶北海道 : 平成28年度は、件数は増加したが、負債額は減少した。

※ 東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より

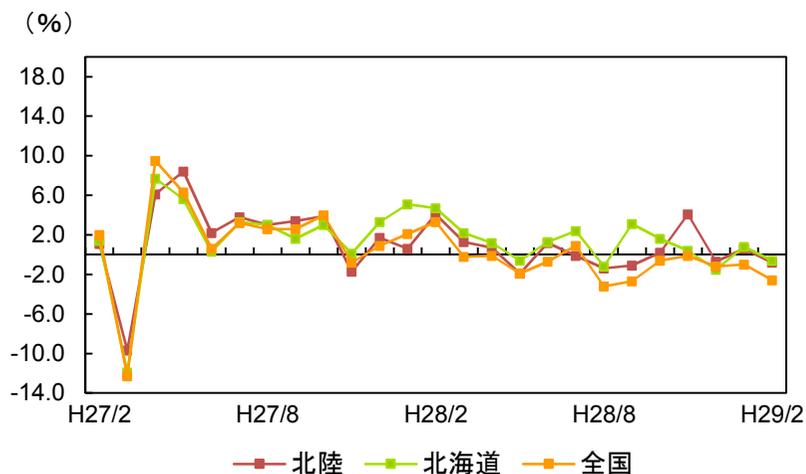
公共工事請負額(前年比:%)



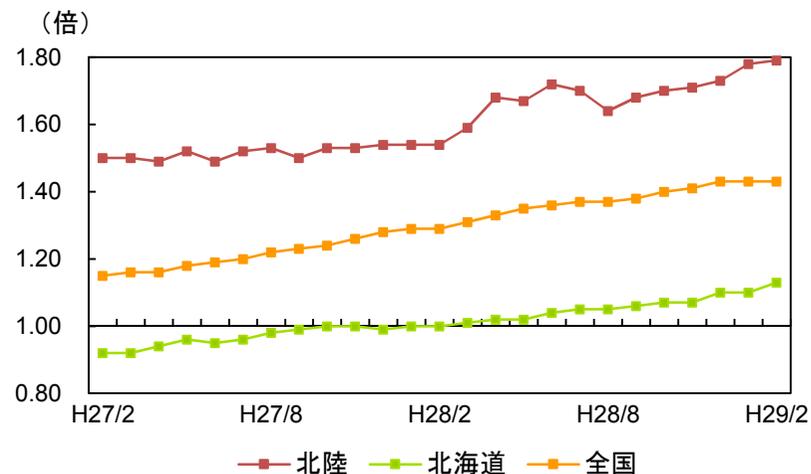
鉱工業生産指数(前年比:%)



大型小売店売上高(全店ベース)(前年比:%)



有効求人倍率(倍)



※ 日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」、経済産業省「北陸地域の鉱工業生産指数」、「北海道鉱工業生産動向」、厚生労働省「一般職業紹介状況」より

北陸・北海道の特徴①

人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2017」(2015年度実績)

	富山	石川	福井	北陸 三県計	北海道	プライム エリア
人口 (順位)	107万人 (37位)	115万人 (34位)	79万人 (43位)	301万人	538万人 (8位)	839万人
面積(km ²) (順位)	4,248 (33位)	4,186 (35位)	4,190 (34位)	—	83,424 (1位)	—

事業所数

(千)

北海道	242
北陸	161
富山	54
石川	63
福井	43

総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査(確報)」

県内総生産

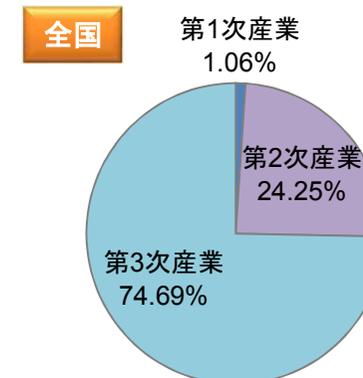
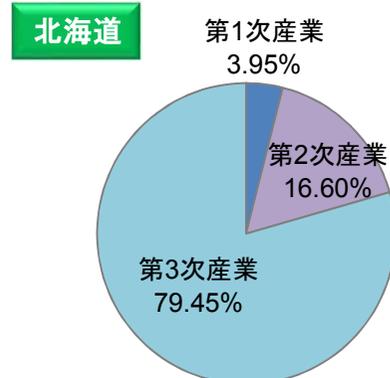
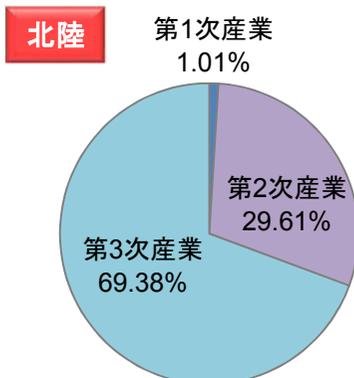
内閣府「平成25年度県民経済計算」

(億円)

	富山	石川	福井	北陸 三県	北海道	プライム エリア
県内総生産 (割合) (順位)	43,565 (0.86%) (32位)	45,448 (0.89%) (28位)	31,270 (0.61%) (42位)	120,285 (2.36%)	182,687 (3.59%) (8位)	302,973 (5.96%)

産業別構成

内閣府「平成25年度県民経済計算」



観光

平成27年3月に北陸新幹線、平成28年3月に北海道新幹線が開業！

北陸

- ・平成27年3月に開業した北陸新幹の効果等により、平成27年の延べ宿泊者数は、3県とも増加しました。

延べ宿泊者数

富山県：399万人（前年比+14.3%）
石川県：872万人（前年比+15.7%）
福井県：416万人（前年比+9.8%）

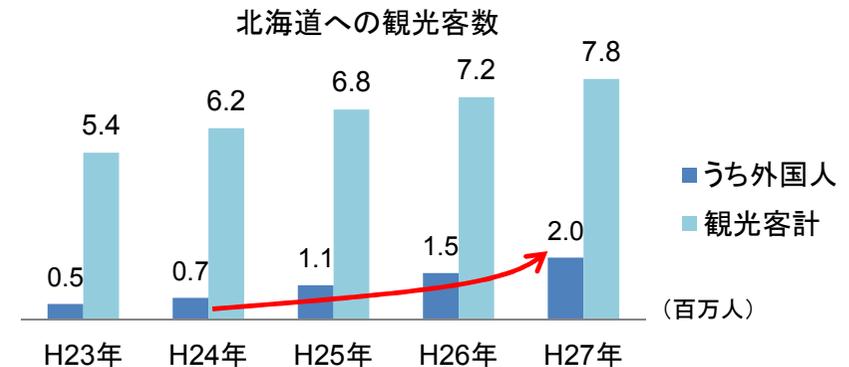
北陸新幹線開業後の延べ宿泊者数の伸び率は全国で富山県が第4位、石川県が第5位となりました。

<各県の主な観光地・イベント>

富山	石川	福井
立山黒部・アルペンルート	兼六園	東尋坊
黒部峡谷	山代温泉	一乗谷朝倉氏遺跡
おわら風の盆	21世紀美術館	恐竜博物館

北海道

- ・平成28年3月の北海道新幹線開業から1年で道内全体に約200億円の経済波及効果があった（うち道南圏169億円）。
- ・平成28年度上期は、道南圏観光入込客数が前年同期比16%増加し、関東や東北を中心に新幹線を利用した観光客で高い伸びとなった。



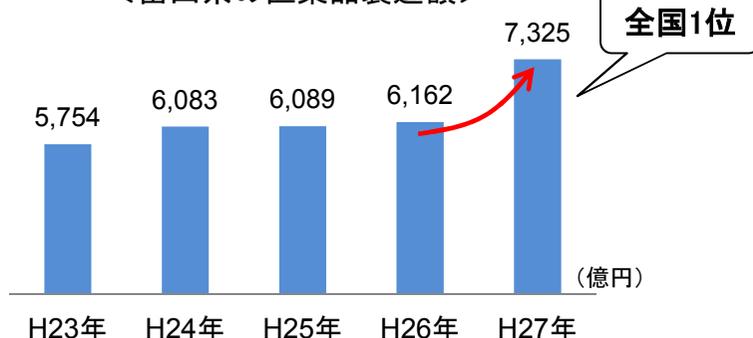
ものづくり

北陸では、全国に比べ第2次産業のウエイトが高い。

富山

- ・化学工業の中でも医薬品の占める割合が多い。全国有数の薬産地として、医薬品の地場中堅企業や大手メーカーの工場が多数立地している。
- ・また、大手アルミ建材メーカーや関連下請企業が多数集積しており、アルミニウム製サッシの出荷額は全国1位。

＜富山県の医薬品製造額＞



福井

- ・石川県と同じく古くから繊維産地であり、合成繊維のテキスタイル産地を形成しているほか、スマートフォン向け電子部品など電子部品・デバイスのウエイトが高い。
- ・また、眼鏡枠産地としても知られている。近年は海外からの低価格品流入などに対する取り組みを行っている。

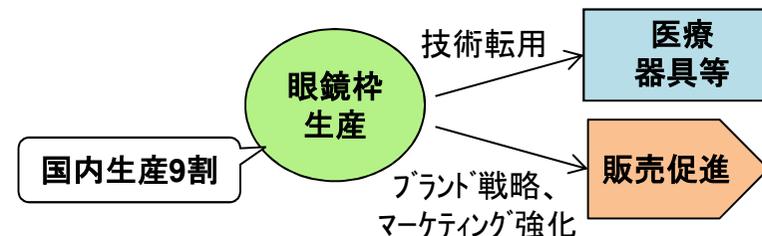
石川

- ・古くから繊維産業が有名であり、海外との競合や大手合繊メーカーの生産縮小などにより規模は縮小しているが全国有数の繊維産地である。特に、合成繊維織物は全国約3割のシェアを占めている。
- ・機械・金属分野を中心に、高い技術力により特定の分野でシェアトップのニッチトップ企業が数多くあり、経済産業省の「グローバルニッチトップ企業100選」でも6社が選出。

＜「グローバルニッチトップ企業100選」選出企業数＞

1位	東京都(24社)
2位	大阪府(18社)
3位	愛知県(8社)
4位	石川県(6社)

＜福井の眼鏡枠生産企業の取り組み＞



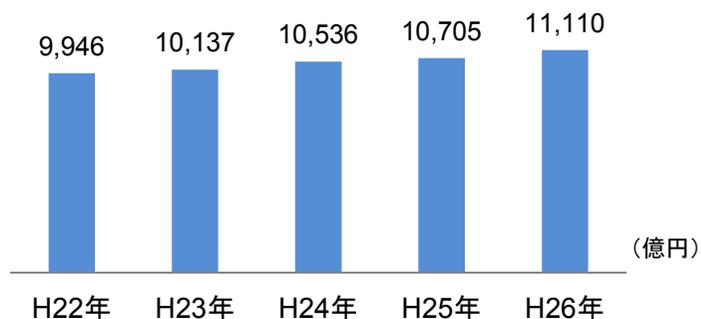
農業・水産業

北海道では、全国に比べ第1次産業のウエイトが高い。

農業

- 北海道は耕地面積が全国の4分の1、農業産出額は13.2%を占め、国産供給熱量の約2割を供給する国内最大の食料生産地域

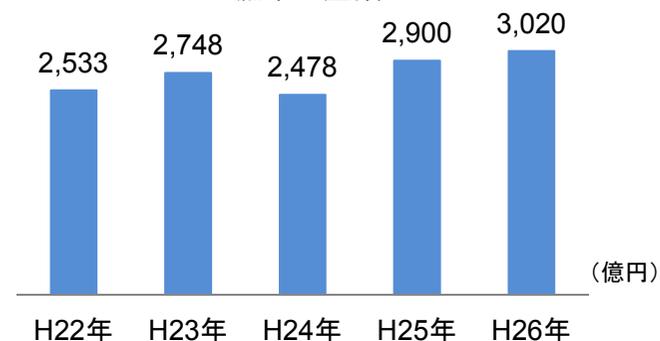
農業産出額



水産業

- 北海道における海面漁業・養殖業の生産は量、額ともに全国1位となっている。また、水産加工業でも出荷額が全国の約2割と水産業が基幹産業となっている。

漁業生産額



- 農林水産物の「原料生産⇒研究開発⇒製造加工⇒販売輸出」といったバリューチェーンを強化する取り組みを行っている。

＜食クラスター活動＞・・・産学官金のオール北海道体制で、食の付加価値向上や関連産業の振興に取り組み、「食の総合産業化」を目指す

＜道内農業生産関連事業体数＞

	農産物の加工	農産物直売所	観光農園	農家民宿	農家レストラン
平成24年度	1,170	1,240	450	300	170
平成25年度	1,220	1,320	480	320	170

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

本件に係る照会先

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ(担当:大谷・宮崎)

TEL:076-423-7331

FAX:076-423-9545

E-MAIL: info@hokuhoku-fg.co.jp

<http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>